平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名　株式会社 ピーエス三菱　　上場取引所　東
コード番号　1871　URL　http://www.psmic.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 勝木 恒男
問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務部長　(氏名) 宅野 伸二　TEL 03-6385-9111

四半期報告書提出予定日　平成25年11月8日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	46,528	20.6	△527	―	△568	―	△363	―
25年3月期第2四半期	38,581	1.5	△641	―	△732	―	△895	―

(注)包括利益　26年3月期第2四半期　△135百万円　(―%)　25年3月期第2四半期　△915百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△7.67	―
25年3月期第2四半期	△23.95	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	63,214	17,611	27.9
25年3月期	65,015	17,865	27.5

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　17,610百万円　25年3月期　17,864百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	2.50	2.50
26年3月期	―	0.00			
26年3月期(予想)			―	2.50	2.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

(注)上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	106,000	16.0	800	242.9	570	274.0	630	―	13.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	45,269,145 株	25年3月期	41,397,145 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	86,364 株	25年3月期	86,236 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	43,454,487 株	25年3月期2Q	32,405,160 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3頁「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る１株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種種類株式	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	―	0.00	―	5.00	5.00
26年３月期	―	0.00			
26年３月期（予想）			―	5.00	5.00

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 10
３．補足情報 …… 11
受注実績 …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間における我が国経済は、いわゆるアベノミクス効果により景気も順調に持ち直しており、公共投資の増加が成長率の押し上げに寄与することに加えて、民需も底堅さを維持しております。更に、株価上昇が景気に対してプラスに作用し、個人消費については、高額商品を中心とした耐久消費材等、消費税率の引き上げ前の駆け込み需要も今後見込まれております。

建設業界におきましては、業界全体の建設需要をみると、震災からの復旧・復興に向けた動きに加えて、被災地以外でも増加しており、足許で緊急経済対策の効果と見られる着工増加の動きが顕著になっております。更に、平成32年（2020年）オリンピック・パラリンピック東京開催の正式決定を踏まえた首都圏を中心とする経済効果と建設産業の需要も明るい話題となっておりますが、その反面として、慢性的な人手不足による労務費と原材料費を中心とした建設コストの高騰は、未だ採算悪化の懸念材料になっております。加えて、インフレ率を２％高める政策等による物価上昇の機運もあり、予断を許さない状況が続くと思われます。

このような経営環境のもとで、当社グループはＰＣ(プレストレスト・コンクリート）技術を基軸とした総合建設業として、橋梁に代表される公共工事を中心とした「土木事業」と民間工事を中心とする「建築事業」を２本柱として、ＰＣ技術の適用範囲を広げて新しい分野を開拓することで、企業競争力を高め、外的環境の激しい変化に対応しながら、「我が国トップのＰＣゼネコン」を目指して取り組んでまいりました。

この結果、当第２四半期連結累計期間の業績は、売上高465億28百万円（前年同四半期比20.6%増）となりました。

利益につきましては、グループ各社とともに省力化、原価低減及び経費の削減等に懸命に取り組んでまいりましたが、営業損失５億27百万円（前年同四半期は営業損失６億41百万円）、経常損失５億68百万円（前年同四半期は経常損失７億32百万円）、四半期純損失３億63百万円（前年同四半期は四半期純損失８億95百万円）となりました。

なお、当社グループの主たる事業であります土木建設事業及び建築建設事業の売上高は、工事の発注が下半期、特に第４四半期連結会計期間に集中しているため、第１四半期連結会計期間から第３四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第４四半期連結会計期間の完成工事高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

土木建設事業は、売上高は213億26百万円（前年同四半期比10.0%増）、セグメント利益は22億94百万円（前年同四半期比28.4%増）となりました。

建築建設事業は、売上高は225億20百万円（前年同四半期比23.5%増）、セグメント損失は９百万円（前年同四半期５億69百万円の利益）となりました。

製造事業は、売上高は21億57百万円（前年同四半期比1.2%増）、セグメント利益は96百万円（前年同四半期比105.3%増）となりました。

その他兼業事業は、売上高は41億98百万円（前年同四半期比182.3%増）、セグメント利益は２億44百万円（前年同四半期比35.7%増）となりました。

なお、セグメントの業績は、報告セグメントの売上高、セグメント利益又は損失を記載しております。

（２）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第２四半期連結会計期間末における流動資産は471億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億73百万円減少いたしました。これは主に未成工事支出金が７億53百万円、その他のたな卸資産が２億31百万円増加しましたが、現金預金が21億６百万円、未収入金が６億16百万円減少したことによるものであります。固定資産は160億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ２億72百万円増加いたしました。これは主に機械、運搬具及び工具器具備品、リース資産が増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、632億14万円となり、前連結会計年度末に比べ18億１百万円減少いたしました。

（負債）

当第２四半期連結会計期間末における流動負債は395億９百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億58百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が19億79百万円増加しましたが、支払手形・工事未払金等が20億42百万円減少したことによるものであります。固定負債は60億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ３億10百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は、456億３百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億47百万円減少いたしました。

（純資産）

当第２四半期連結会計期間末における純資産合計は176億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ２億53百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が４億79百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は27.9%（前連結会計年度末は27.5%）となりました。

②キャッシュフローの状況

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、使用した資金は37億61百万円（前年同四半期は24億25百万円の獲得）となりました。これは主にたな卸資産の増加額、仕入債務の減少額及び未成工事受入金の減少額の合計が売上債権の減少額の合計を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は１億67百万円（前年同四半期比71.5%減）となりました。これは主に連結子会社の機械及び車両運搬具の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、獲得した資金は18億５百万円（前年同四半期は37億99百万円の使用）となりました。これは主に短期借入金の純増加によるものであります。

この結果、当第２四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ21億６百万円の減少し、89億30百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ平成25年３月期決算発表時（平成25年５月10日）に開示した平成26年３月期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成25年11月５日開示しております「特別利益の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成25年３月31日)	当第２四半期連結会計期間 (平成25年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	11,037	8,930
受取手形・完成工事未収入金等	31,702	31,347
未成工事支出金	2,893	3,646
その他のたな卸資産	1,503	1,734
繰延税金資産	25	11
未収入金	1,806	1,190
その他	422	452
貸倒引当金	△132	△129
流動資産合計	49,258	47,184
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	7,010	7,025
機械、運搬具及び工具器具備品	10,350	10,493
土地	9,051	9,057
リース資産	388	502
建設仮勘定	23	6
減価償却累計額	△14,565	△14,825
有形固定資産合計	12,259	12,260
無形固定資産	36	36
投資その他の資産		
投資有価証券	1,589	1,789
破産更生債権等	2,033	2,050
繰延税金資産	107	90
その他	1,764	1,854
貸倒引当金	△2,034	△2,051
投資その他の資産合計	3,460	3,733
固定資産合計	15,757	16,030
資産合計	65,015	63,214

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成25年３月31日)	当第２四半期連結会計期間 (平成25年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	25,902	23,859
短期借入金	7,050	9,029
未払法人税等	390	262
未成工事受入金	4,088	3,814
賞与引当金	91	82
完成工事補償引当金	190	172
工事損失引当金	896	517
その他	2,758	1,771
流動負債合計	41,367	39,509
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	1,523	1,521
退職給付引当金	3,657	3,746
役員退職慰労引当金	251	261
資産除去債務	86	86
その他	264	476
固定負債合計	5,782	6,093
負債合計	47,150	45,603
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,218	4,218
資本剰余金	8,110	8,110
利益剰余金	4,087	3,608
自己株式	△38	△38
株主資本合計	16,378	15,899
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	175	286
土地再評価差額金	1,560	1,558
為替換算調整勘定	△250	△133
その他の包括利益累計額合計	1,486	1,711
少数株主持分	0	0
純資産合計	17,865	17,611
負債純資産合計	65,015	63,214

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日)
売上高	38,581	46,528
売上原価	35,987	43,850
売上総利益	2,594	2,677
販売費及び一般管理費	3,235	3,204
営業損失（△）	△641	△527
営業外収益		
受取利息	1	5
受取配当金	7	9
為替差益	－	13
貸倒引当金戻入額	1	1
スクラップ売却益	5	7
その他	14	24
営業外収益合計	30	61
営業外費用		
支払利息	42	54
持分法による投資損失	10	9
為替差損	32	－
支払保証料	26	19
その他	9	19
営業外費用合計	121	103
経常損失（△）	△732	△568
特別利益		
固定資産売却益	0	11
投資有価証券売却益	3	－
未払課徴金等精算益	－	421
特別利益合計	3	433
特別損失		
固定資産除売却損	5	0
ゴルフ会員権評価損	－	0
投資有価証券評価損	－	0
特別損失合計	5	0
税金等調整前四半期純損失（△）	△733	△136
法人税、住民税及び事業税	171	209
法人税等調整額	△9	17
法人税等合計	161	227
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△895	△363
少数株主利益	0	0
四半期純損失（△）	△895	△363

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△895	△363
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	110
為替換算調整勘定	△11	41
持分法適用会社に対する持分相当額	0	75
その他の包括利益合計	△19	227
四半期包括利益	△915	△135
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△915	△135
少数株主に係る四半期包括利益	△0	0

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失（△）	△733	△136
減価償却費	215	248
持分法による投資損益（△は益）	10	9
退職給付引当金の増減額（△は減少）	89	83
工事損失引当金の増減額（△は減少）	30	△379
受取利息及び受取配当金	△9	△14
支払利息	42	54
為替差損益（△は益）	5	△2
固定資産除売却損益（△は益）	1	△11
未払課徴金等精算益	－	△421
売上債権の増減額（△は増加）	11,883	389
たな卸資産の増減額（△は増加）	△2,356	△963
仕入債務の増減額（△は減少）	△7,275	△2,054
未成工事受入金の増減額（△は減少）	897	△273
その他	△251	548
小計	2,550	△2,923
利息及び配当金の受取額	9	14
利息の支払額	△42	△63
課徴金等の支払額	－	△464
法人税等の支払額	△91	△324
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,425	△3,761
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△175	△223
有形固定資産の売却による収入	0	11
関係会社株式の取得による支出	△385	－
貸付けによる支出	△30	△1
貸付金の回収による収入	14	50
その他	△12	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△589	△167
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△3,704	1,975
リース債務の返済による支出	△13	△36
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	－	0
配当金の支払額	△81	△118
その他	－	△15
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,799	1,805
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7	17
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,970	△2,106
現金及び現金同等物の期首残高	9,849	11,037
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,879	8,930

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	土木建設事業	建築建設事業	製造事業	その他兼業事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	19,336	18,233	520	492	38,581	―	38,581
セグメント間の内部売上高又は振替高	45	―	1,612	994	2,652	△2,652	―
計	19,381	18,233	2,132	1,487	41,233	△2,652	38,581
セグメント利益（売上総利益）	1,787	569	47	180	2,584	10	2,594

（注）１．セグメント間取引消去によるものであります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	2,584
調整額（セグメント間取引消去）	10
販売費及び一般管理費	△3,235
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△641

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自平成25年４月１日　至平成25年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	土木建設事業	建築建設事業	製造事業	その他兼業事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	21,271	22,433	683	2,139	46,528	－	46,528
セグメント間の内部売上高又は振替高	55	86	1,473	2,058	3,674	△3,674	－
計	21,326	22,520	2,157	4,198	50,202	△3,674	46,528
セグメント利益又は損失(△)（売上総利益）	2,294	△9	96	244	2,625	52	2,677

（注）１．セグメント間取引消去によるものであります。

２．セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	2,625
調整額（セグメント間取引消去）	52
販売費及び一般管理費	△3,204
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△527

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

３．補足情報

受注実績

区分	前第２四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日)		当第２四半期連結累計期間 自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日)		比較増減（△）	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
土木建設事業	25,183	47.8	26,100	44.0	916	3.6
建築建設事業	24,723	47.0	32,109	54.1	7,386	29.9
製造事業	520	1.0	683	1.2	163	31.4
その他兼業事業	2,209	4.2	462	0.7	△1,746	△79.1
合計	52,636	100.0	59,355	100.0	6,719	12.8